



2012年7月25日（水）

フジサンケイビジネスアイ

グリーンハウス 新型ペットボトル 電気使わず水を炭酸水に

デジタル機器メーカーのグリーンハウス（東京都渋谷区）は、電気を使わずに普通の水を炭酸水に変えるペットボトル「ツイスパ ソーダ SODAA K」=写真=を8月中旬に発売する。

ボトル内に飲み物を入れて、炭酸を注入することで、水道水やジュースなどを炭酸入りにするができる。炭酸カートリッジをノズル部分にセットしてノズルをひねるだけで、約15秒で炭酸入り飲料ができあがる。

電源が不要で持ち運びが自由なため、アウトドアや屋外パーティーなどで簡単に使えるのも特徴だ。

基本セット商品は、ボトル、キャップ、ノズル、6回分の炭酸カートリッジで構成される。また、ソーダを使ったレシピ本も付いており、オリジナルの炭酸ジュースやカクテルなどの作り方が分かる。別売りの炭酸カ

ートリッジと取り換えることで、何度でも使える。

ボトルとノズルをセットした状態の本体サイズは高さ384^{mm}で幅と奥行きが84^{mm}。ボトルの容量は950^{ml}で、耐熱温度は50度まで。価格はオープンだが、同社の直販サイトで基本セットが6980円、追加の炭酸カートリッジが10個で980円からとなっている。

